

地 域 教 育 支 援 係

1 成人式

- (1) 挙 行 日 平成 30 年 1 月 8 日 (月・祝)
- (2) 会 場 福生市民会館大ホール (もくせいホール)

- (3) 対象者及び参加者数 (単位：人)

区分	男性		女性		合計	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
対象者 (市内)	384	349	339	296	723	645
参加者 (市内)	206	187	174	165	380	352
参加者 (市外)	23	19	15	17	38	36
参加者 (合計)	229	206	189	182	418	388

2 青少年健全育成事業

- (1) 青少年育成地区委員長会

ア 会議

委員長数	会議数	議 題
31 人	全体会 12 回 理事会 10 回	ふっさ輝きフェスティバル、軽スポーツ&とん汁会ほか

イ 主な活動

実施日	内 容
5 月 21 日 (日)	第 26 回ふっさ輝きフェスティバル
8 月上旬	青少年健全育成 PR 用品配布 クリヤーホルダー 2,200 枚「消すな 愛の灯」
8 月 19 日 (土)	夜間一斉パトロール
11 月 19 日 (日)	第 25 回軽スポーツ&とん汁会

- (2) 青少年育成地区委員会

地区数	地区委員数	活 動	補助金額
31 地区	504 人	夜間パトロール、資源回収、ラジオ体操等	1,881,650 円

- (3) 子ども議会

ア 実 施 日 平成 29 年 10 月 14 日 (土)

イ 会 場 市議会議場

ウ 子ども議員 市内の全 7 小学校の 5、6 年生から各校 2 名ずつを選出し、6 年生 14 名にて実施。議長、議会運営委員長、議会事務局長については、子ども議員が兼務。

エ 質 問 内 容 学校のトイレについて、防犯カメラについて、街灯の設置数について、障害のある人も住みやすい街について、健康づくりについて、街の安全について、福祉バスについて、公園について、児童館・学童クラブについて、福生の産業について、みんなで仲良くできる街づくりについて、特色ある学校について、公園利用のマナー向上について、障害のある人も住みやすい街について

オ 傍 聴 人 数 約 50 人

3 ふっさっ子の広場事業

市内全7小学校で、放課後等に学校の施設を利用して、児童が安全に過ごせる場を提供し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター（ボランティア）との交流・体験を通じて、児童の自主性、社会性、協調性等の育成を図った。

	一小	二小	三小	四小	五小	六小	七小	合計
実施日数	240	240	240	239	239	239	241	1,678
参加児童数	9,504	7,249	9,145	6,758	6,250	7,769	4,633	51,308
サポーター登録者数	107	61	126	90	105	127	104	720

※参加児童数は延べ人数。複数の広場に登録しているサポーターは、それぞれに計上

4 学校支援地域組織事業

学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを大きな目的とした事業。

各学校の学校支援コーディネーターが、学校のニーズと支援者である地域のサポーター（ボランティア）を結びつけ、学習支援活動、図書の整理や読み聞かせ、芝生の手入れ、花壇や樹木の整備等の校内の環境整備、登下校時における子どもの安全確保等の支援活動を行う。

平成23年度に小中5校（一小、二小、三小、四小、一中）において開設。平成24年度に残りの5校（五小、六小、七小、二中、三中）の組織を開設し、様々な支援活動を行い、現在に至る。

学校名	各学校における主な活動
第一小学校	学習支援活動（体験授業等）、環境整備活動（芝生管理等）
第二小学校	学習支援活動（体験授業等）、地域安全マップ作り
第三小学校	学習支援活動（家庭科授業支援等）、登下校時安全見守り、学校行事支援（持久走大会安全見守り等）
第四小学校	学習支援活動（体験授業、クラブ活動における指導員手配等）、環境整備活動（芝生管理等）、横田西小学校（横田基地内）との国際交流、土曜クローバークラブ
第五小学校	学習支援活動（授業支援等）、愛鳥活動
第六小学校	学習支援活動（体験授業等）、環境整備活動（芝生管理、ビオトープ清掃等）
第七小学校	学習支援活動（体験授業等）、環境整備活動（芝生管理等）
第一中学校	学習支援活動（校外学習引率等）、環境整備活動（校内美化等）、学校行事支援（体育祭時パトロール等）
第二中学校	学習支援活動（ゲストティーチャー手配等）
第三中学校	環境整備活動（校内芝生手入れ等）、学区内全12町会との交流

5 ふっさっ子グローバルヴィレッジ事業

英語によるコミュニケーションを通じて、他国のの人々と交流することによって異文化を学び、自国の文化を伝えることで相互理解を深め、グローバル人材としての資質を育むことを目的とし、市内在住の小学校第5・6学年（19人）、中学生（18人）が、3泊4日で埼玉県児玉郡神川町において異文化交流を行った。

日程	小学生	中学生
6月4日（事前研修）	自己紹介、福生市の概要について、福生市の歴史について	
6月11日（事前研修）	コミュニケーションセミナー、英語を使ったゲーム、福生七夕音頭練習	
7月22日（体験学習）	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・ワンミニッツドリル ・マイタウン USA ・福生市紹介 ・ダンスパーティー 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・相互紹介 ・留学生の母国について ・福生市紹介 ・グループフラッグ作成 ・ダンスパーティー
7月23日（体験学習）	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンミニッツドリル ・マイタウンストーリー ・レクリエーション ・キャンプソング・スキット ・ワールドカーニバル ・キャンプファイヤー 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本で感じたカルチャーショック ・ポスターメイキング ・ワールドカーニバル ・プレゼンテーション・ディスカッション ・マップ作り ・キャンプファイヤー
7月24日（体験学習）	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーミングアップ ・フィールドワーク ・キャンプソング・スキット ・レクリエーション ・マイタウンストーリー ・レクリエーション ・発表準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーミングアップ ・フィールドワーク ・マップ作り ・プレゼンテーション・ディスカッション ・レクリエーション ・発表準備
7月25日（体験学習）	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーミングアップ ・発表会 ・振り返り ・終了式 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーミングアップ ・発表会 ・振り返り ・終了式
7月28日・31日 8月9日（事後研修）	自分が感じた福生・日本と外国の違いについてまとめる	

※体験学習期間中の外国人スタッフは、小学生はアメリカの大学生、中学生は様々な国から日本に来ている留学生